

平成30年11月8日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部広報・渉外課

平成30年度防災・日本再生シンポジウム  
～東九州で想定される”来るべきメガ自然災害”の脅威と備えを考える～  
の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、東九州地区で喫緊の課題となる火山災害、地震災害、津波災害について、最新の学術研究成果を社会に還元することを目的に、自治体における対応の現状を交えた市民向けのシンポジウムを開催いたします。なお、本シンポジウムは、国立大学協会が開催する「平成30年度防災・日本再生シンポジウム」の一環として、地域と連携しながら実施するものです。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

開催日時 平成30年11月9日（金）13：30 ～ 17：00

場 所 宮日会館 宮日ホール（11F）

対 象 ご興味のある方どなたでも ※事前の申込みは不要です。

参加費 無料

※詳細は別紙をご覧ください

# 平成30年度防災・日本再生シンポジウム

## ～東九州で想定される

## ”来るべきメガ自然災害”

## の脅威と備えを考える～

日時：平成30年11月9日(金) 13:30～17:00

場所：宮日会館 宮日ホール (11F) (開場：13時)

(参加無料 当日開場にて受付)

### シンポジウムプログラム

#### 第一部 講演

- 南海トラフ大地震津波災害の可能性
- 南九州の地殻変動から探る地震と火山噴火発生ポテンシャル
- 地震災害と対策を熊本地震から考える

#### 第二部 パネルディスカッション

～”来るべきメガ自然災害”から生き延びるために～

# シンポジウムプログラム

第一部 13:30～15:10

開会挨拶 宮崎大学 学長 池ノ上克

来賓挨拶 宮崎県知事 河野俊嗣

## 南海トラフ大地震津波災害の可能性

宮崎大学 名誉教授 原田隆典

## 南九州の地殻変動から探る地震と火山噴火発生ポテンシャル

京都大学 防災研究所 地震予知研究センター 准教授 西村卓也

## 地震災害と対策を熊本地震から考える

熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 教授

松田博貴

休憩

第二部 15:30～17:00

## パネルディスカッション

”来るべきメガ自然災害”から生き延びるために

コーディネーター

宮崎大学 工学部 教授 村上啓介

パネラー

宮崎大学 名誉教授 原田隆典

京都大学 防災研究所 地震予知研究センター 准教授 西村卓也

熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 教授

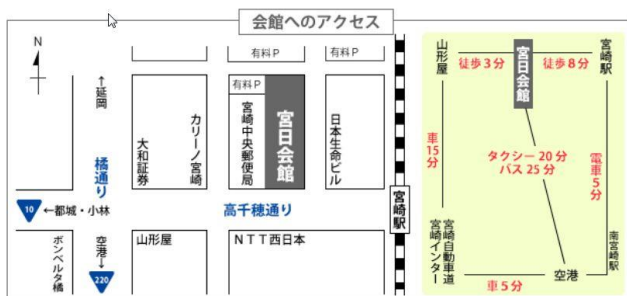
松田博貴

宮崎大学 医学部附属病院 救命救急センター 教授 落合秀信

宮崎県 危機管理統括監 田中保通

閉会挨拶 (社) 国立大学協会 専務理事 山本健慈

宮崎大学 副学長 水光正仁



### 【会場へのアクセス】

宮崎駅から徒歩 8 分

デパート前交差点から徒歩 3 分

空港からタクシー 20～25 分

### 【問い合わせ】

〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1

宮崎大学農学工学総合研究科 防災環境研究センター

TEL 0985-58-7870

Email noukou@of.miyazaki-u.ac.jp



宮崎大学  
University of Miyazaki